RICOH

プロジェクター管理ユーティリティ説明書

●このプロジェクター管理ユーティリティは Windows®2000 / Windows®XP / Windows Vista® / Windows®7 用です。Mac ではお使いになれません。
●この説明書は、お客様が Windows® の基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●この説明書では、プロジェクター管理ユーティリティをインストールして使用する方法について簡単に説明しています。プロジェクター管理ユーティリティの使用方法については、プロジェクター管理ユーティリティのヘルプを参照してください。

重　要
お客様…ご使用になる前に必ずお読みください

ソフトウェアおよび説明書についてのご注意

⑴　本ソフトウェアおよび説明書 (本書) の一部または全部を許可なく転載したり複製したりすることはできません。
⑵　本ソフトウェアは、当社のプロジェクターを管理するためのソフトウェアです。当社のプロジェクター以外の製品を管理した場合には、動作を保証できないことがあります。
⑶　本ソフトウェアおよび説明書 (本書) によって機器を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
⑷　本製品につきましては万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良品がありましたら、お取り替えいたします。それ以外につきましてはご容赦ください。
⑸　本ソフトウェアおよび説明書 (本書) の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
⑹　CD-ROM を CD プレーヤーで再生しないでください。ヘッドホーンやスピーカーを破損したり、耳をいためたりするおそれがあります。
⑺　説明書の記載の誤りなどについての保証は、ご容赦ください。
⑻　説明書の中の画面は開発中のものであり、製品とは異なる場合があります。

- Microsoft、Windows、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium は Intel Corporation の米国における商標または登録商標です。
- Adobe, Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- 説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標です。

もくじ

ご使用になる前に

■ PJLink について

ネットワーク対応プロジェクターは設置場所や距離の制限を緩和し、同時に複数のプロジェクターを管理・監視することができるなどの利便性をもたらしています。
しかしながら、従来はメーカーごとに制御体系やコマンドが異なるため、１メーカーから提供されるソフトでは、そのメーカーのプロジェクターしか制御できないため、大きなシステムなどの場合は有効利用されず、ユーザーによっては複雑な制御ソフトを独自に開発していました。
このようなメーカー間の制限を取りはらい、ネットワーク対応プロジェクターの制御用プロトコルの標準化が進められＪＢＭＩＡによってプロジェクター制御用標準プロトコル PJLink クラス 1 が策定されました。
この PJLink に対応したネットワークプロジェクターであれば、異なるメーカー間、異なる機種であっても同一のアプリケーションソフトを用いてプロジェクターの制御・監視をすることができます。
本プロジェクターおよびこのアプリケーションソフト「プロジェクター管理ユーティリティ」は JBMIA PJLink クラス 1 の規格に適合しています。PJLink クラス 1 で定義されているすべてのコマンドに対応しており、PJLink 標準仕様バージョン 1.0 で適合を確認しています。
各教室や各会議室などに設置され、ネットワーク接続された複数台（最大 100 台まで）のプロジェクターを同時に制御したり、動作状態を管理・監視したりすることができます。

アプリケーションソフトをインストールする

付属のＣＤ－ＲＯＭからコンピューターにアプリケーションソフトをインストールしてください。

■ 動作環境

対応 OS: Windows® 2000、Windows® XP、Windows Vista® (Ultimate, Business)、Windows® 7(Professional、Ultimate)
CPU: Pentium® III 1GHz 以上を推奨
メモリー : 256MB 以上を推奨
画面の領域（解像度設定）:「800 x 600 ピクセル」以上を推奨

お知らせ

Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7 の 64bit 版には対応していません。

■ アプリケーションソフトの主な機能

LAN を利用して、複数台 (最大 100 台) のプロジェクターを一台のコンピューターでコントロールすることができます。
標準プロトコル“PJLink”に対応したネットワークプロジェクターであれば、他メーカーの機種であってもコントロールすることができます。

お知らせ

メーカーによって多少コントロールできる内容が異なることがありますので、詳しくはその機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

■ インストール方法

CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。インストール画面でインストールするアプリケーションソフトをクリックします。
インストール画面が表示されないときは、CD-ROM の「**Projector Management Utility**」フォルダを開き、**setup.exe** をダブルクリックします。コンピューターの画面に表示される指示にしたがってインストールしてください。インストールが終了すると、コンピューターのデスクトップに下図のショートカットアイコンが作成されます。

■ アンインストール方法

[**コントロールパネル**] にあるプログラム削除機能を使用して、プログラム「**RICOH Projector Management Utility**」を削除してください。

■ 最新情報について

本アプリケーションソフトの最新情報は、ホームページ **http://www.ricoh.co.jp/** でお知らせします。

お知らせ

インストール、アンインストールは Administrator 権限で行ってください。

プロジェクターの設定

プロジェクター本体の[ネットワークプロジェクター / ネットワークユーティリティの設定]の[無線LAN]、[有線LAN]および[制御設定メニュー]の[プロジェクター名]、[PJLink]の項目の設定をしてください。[無線LAN]、[有線LAN]の設定の詳しい説明はプロジェクター本体の取扱説明書をご覧ください。

■ ネットワークプロジェクター / ネットワークユーティリティの設定

カテゴリー	項　目 ▲▼	内　容
無線 LAN	LAN 設定	**通信モード**　: **アドホック ◀▶ インフラストラクチャ**
		SSID　: 任意の文字列 (1 ～ 32 文字) を設定する [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		DHCP　: **使用する ◀▶ 使用しない**
		IP アドレス　: リモコンのテンキーで文字列を入力 [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		サブネットマスク　: リモコンのテンキーで文字列を入力 [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		ゲートウェイ　: リモコンのテンキーで文字列を入力 [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		確認　: **[OK] ◀▶ [キャンセル]** → [決定 : ↵]
	セキュリティ	**ネットワーク認証**　: ネットワーク認証を設定する [↵ または ▶ : 設定モードにはいる] → [▲▼ : 選択] → [決定 : ↵] なし / オープンシステム / 共有キー / WPA-PSK / WPA2 -PSK
		暗号化　: ◀▶ で設定する暗号化を選ぶ 切り /WEP/TKIP/AES
		キーインデックス　: ◀▶ で設定する数字 (1 ～ 4) を選ぶ
		ネットワークキー　: 任意の文字列を設定する (WEP の場合 : 5 または 13 文字の文字列、10 または 26 文字の 16 進数表記の文字列) (TKIP/AES の場合 : 8 ～ 63 文字の文字列、または 64 文字の 16 進数表記の文字列) [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		確認　: **[OK] ◀▶ [キャンセル]** → [決定 : ↵]
	設定の初期化	無線LANのLAN設定のすべての項目を初期状態に戻す **確認**　: [**はい ◀▶ いいえ**] → [決定 : ↵]

プロジェクターの設定（つづき）

カテゴリー	項　目 ▲▼	内　　容
有線 LAN	LAN 設定	DHCP　：使用する ◀▶ 使用しない
		IP アドレス　：リモコンのテンキーで文字列を入力 [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		サブネットマスク　：リモコンのテンキーで文字列を入力 [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		ゲートウェイ　：リモコンのテンキーで文字列を入力 [◀▶ : 桁を移動] ↔ [0 ～ 9 : 文字設定]
		確認　：[OK] ◀▶ [キャンセル] → [決定 : ↵]

■ 制御設定メニュー

項　目 ▲▼	内　　容
プロジェクター名	任意の文字列 (0 ～ 16 文字) を設定する [↵ または ▶ : 設定にはいる] → [◀▶: 桁を移動] [0 ～ 9: 文字設定] → [▼ : 確認] → [◀▶ : OK で設定完了] [**キャンセル**] で戻り
PJLink	[↵ : PJLink の設定] → [▲▼ : 項目選択]
	PJLink 認証　：入り ◀▶ 切り
	パスワード　：リモコンのテンキーで文字列（1 ～ 32）を入力
	確認 ：　[OK] ◀▶ [キャンセル] → ↵
無線ネットワーク	[↵ または ▶ : 設定にはいる] → [◀▶ : 有効、無効を選択] → [▼ : 確認] → [◀▶ : OK で設定完了][**キャンセル**] で戻り

[PJLink]

〈**PJLink 認証**〉：**PJLink** 対応アプリケーションソフトを使ってプロジェクターへアクセスするときのパスワード認証 (行う [**入り**]/ 行わない [**切り**]) の設定をします。

〈**パスワード**〉：上記、〈**PJLink 認証**〉を [**入り**] にしたときの確認用パスワードを入力します。

お願い

- ご購入時は〈**PJLink 認証**〉は [**切り**] に設定され、〈**パスワード**〉は設定されていません。お早めに設定していただくことをおすすめします。
- パスワードを忘れたときは、〈**パスワード**〉で再度パスワードを設定してください。新しく設定したパスワードが有効になります。

お知らせ

他メーカーの **PJLink** 対応プロジェクターをご使用になるときは、ご使用になるプロジェクターの取扱説明書にしたがって、**TCP/IP** 等の設定を正しく行ってください。

■文字入力のしかた

リモコンのテンキーボタンで入力します。
ビープ音設定が [**入り**] のときは、ビープ音がなります。

	文字入力モード	
リモコンボタン	文字・数字・記号の入力項目 （例：パスワードの設定など）	数字のみの入力項目
1 .@	「1」「.」「@」「-」「_」	「1」
2 ABC	「2」「A」「B」「C」「a」「b」「c」	「2」
3 DEF	「3」「D」「E」「F」「d」「e」「f」	「3」
4 GHI	「4」「G」「H」「I」「g」「h」「i」	「4」
5 JKL	「5」「J」「K」「L」「j」「k」「l」	「5」
6 MNO	「6」「M」「N」「O」「m」「n」「o」	「6」
7 PQRS	「7」「P」「Q」「R」「S」「p」「q」「r」「s」	「7」
8 TUV	「8」「T」「U」「V」「t」「u」「v」	「8」
9 WXYZ	「9」「W」「X」「Y」「Z」「w」「x」「y」「z」	「9」
0 !"_	「0」「ｽﾍﾟｰｽ!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[＼]^_`{｜}~」	「0」
クリア	１文字消去します。	１文字消去します。

アプリケーションソフトの起動

アプリケーションソフト「プロジェクター管理ユーティリティ」を起動します。
使用方法については、「プロジェクター管理ユーティリティ」のヘルプを参照してください。

【スタート画面】

- 起動時に設定ファイルからプロジェクターの登録情報を取得します。

【メイン画面】

- はじめに、制御・監視したいプロジェクターを登録する必要があります。

- 接続できたプロジェクターについては「**名前**」、「**メーカー**」、「**電源**」、「**入力**」、「**ミュート**」、「**エラー**」、「**ＩＰアドレス**」、「**グループパス**」、「**ランプ時間**」がプロジェクター（グループ）一覧表に表示されます。パスワードが異なる場合や何らかの不具合がある場合は「X」、通信エラーの場合は「？」が表示されます。
- グループ／プロジェクターは、マウス操作で単数選択または、Shift もしくは Ctrl キーを押しながらマウス操作を行うことで複数選択が可能です。
- プロジェクター管理ユーティリティを使用して操作可能な機能は電源の入り／切り、入力切換、ミュートです。
- プロジェクターが指定された入力に対応していない場合は、入力は切り換わりません。
- プロジェクターが指定されたミュートの内容 (映像 / 音声 / 映像と音声) に対応していない場合は、ミュートは切り換わりません。

お知らせ

- 入力番号と入力名の対応は以下のとおりです。

リコープロジェクター入力名	PJLink入力名
コンピューター 1	RGB1
Y/PB/PR 1	RGB2
コンピューター 2	RGB3
Y/PB/PR 2	RGB4
HDMI	デジタル1
ビデオ	ビデオ1
S-ビデオ	ビデオ2
ネットワーク	ネットワーク1
USBメモリー	ストレージ1

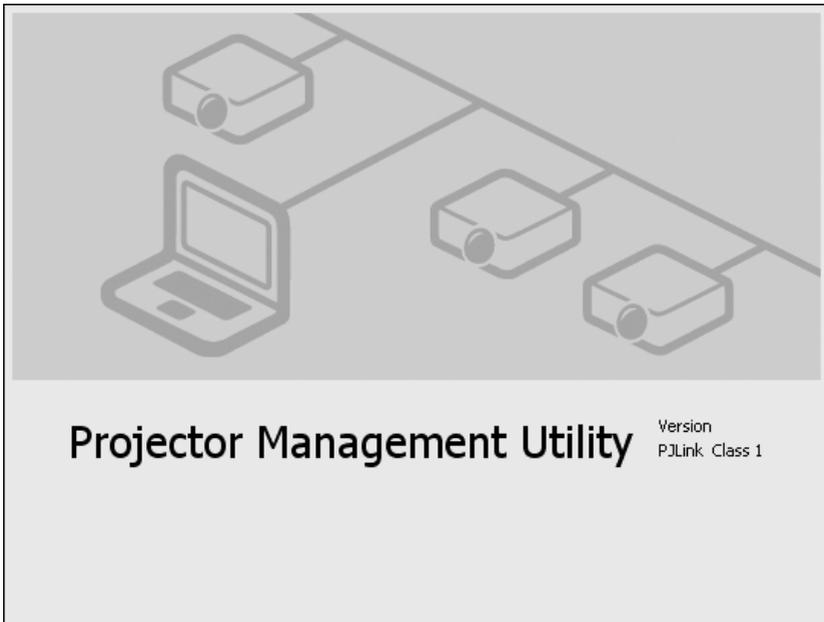
- 映像のみのミュート、音声のみのミュートについては、リコープロジェクターは対応していません。
- 他社プロジェクターについては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- Windows Vista®、Windows® 7 にてプロジェクター管理ユーティリティをご利用の場合、管理者権限 (Administrator) でログインするか、起動時に管理者権限ユーザーのパスワードを入力してください。

株式会社 リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

http://www.ricoh.co.jp/

RICOH

PROJECTOR MANAGEMENT UTILITY MANUAL

- This Projector Management Utility is designed to run on Windows 2000®, Windows XP®, Windows Vista®, and Windows® 7. It will not run on Macintosh.
- This manual has been written assuming that you have sufficient knowledge of basic Windows® operations. About how to operate the personal computer that the Projector Management Utility is running on, refer to the instruction manual for your personal computer.
- This manual describes how to install the Projector Management Utility and provides a brief explanation of how to use it. For more details about operating instructions, refer to the Help of the Projector Management Utility.

IMPORTANT PRECAUTIONS

You should read this first before you use this software.

Notice Regarding Software and Instruction Manual

(1) Copying or duplication of this software and Instruction Manual (this manual) in whole or in part is not allowed.
(2) This software is to control and monitor projectors manufactured by Ricoh Corporation. The software may not work properly when used to control other projectors.
(3) Ricoh Corporation is not liable whatsoever for any damages to the user or a third party as a result of use of a device by this software and Instruction Manual (this manual).
(4) Every effort has been made in assuring the quality during production of the CD-ROM contained in this package. If for any reason the CD-ROM has been damaged during production and within the warranty, the disk will be replaced free of charge. For all other nonconformities or damages made other than during the production of the CD-ROM, Ricoh Corporation will not be held liable whatsoever.
(5) The contents of this software and Instruction Manual (this manual) are subject to change without notice.
(6) Do not play back the CD-ROM packaged with this software application on a musical CD player or a similar device. Doing so may damage the headphones or speakers, or injure your ears.
(7) Ricoh Corporation is not liable whatsoever for any compensation arising from errors in descriptions in this Instruction Manual.
(8) The personal computer screens shown in this Instruction Manual are examples, and may differ from actual screens.

CONTENTS

BEFORE USING

■ About PJLink

Network projectors permit easing of installation site and distance constraints. They offer much convenience, enabling customers to concurrently control and monitor multiple projectors.
However, the network projectors may not be effectively utilized in a large scaled system or the like where manufacturer-specific control systems and commands conventionally allow a projector to be controlled only by the software application provided by the same manufacturer who made the projector. Some users may even have to develop a complex control software application on their own.
To remove such barriers between manufacturers and to promote standardization of controlling protocols for network projectors, JBMIA has launched the PJLink Class 1. Network projectors of different models or provided by different manufacturers can be controlled and monitored using the same software application, assuming they are PJLink – compliant.
This projector and software application package “Projector Management Utility” are fully compliant to the specifications of JBMIA PJLink Class 1. They support all the commands defined by PJLink Class 1, and the compliance has been verified with the PJLink standard specifications Version 1.0.
With PJLink, multiple projectors (100 units maximum) used in classrooms, meeting rooms, etc., can be controlled and their operating state can be monitored via network connections.

INSTALLING SOFTWARE APPLICATION

Install the software application on your personal computer from the supplied CD-ROM.

System Requirements

Operating system: Windows® 2000, Windows® XP, Windows Vista® (Ultimate, Business), Windows® 7 (Professional, Ultimate)
CPU: Pentium III 1 GHz or higher recommended
Memory: 256 MB or more
Monitor display (screen resolution): 800 × 600 pixels or higher

Note

- The Windows® XP, Windows Vista® and Windows® 7 64-bit versions are not supported.

Main Features

You can control up to 100 networked projectors from one computer via LAN.
You can control network projectors provided by other manufacturers, assuming they are PJLink – compliant.

Note

- The controllability may vary depending on the manufacturer. For details, refer to the instruction manual supplied with the equipment.

Installation

Insert the CD-ROM in the CD-ROM drive of your computer. On the installation screen, click the application you want to install.
If the installation screen does not appear, open the **Projector Management Utility** folder in the CD-ROM, and then double-click **setup.exe**. Follow the on-screen instructions. When installation is finished, a shortcut icon is created on the desktop screen of the computer.

Uninstallation

Uninstall [**RICOH Projector Management Utility**] program by using a program removal utility found in the [**Control Panel**] on your computer.

Updates

For the latest information on this software application, please access the support information on Ricoh Web site at the URL; **http:*//www.ricoh.co.jp/***.

Note

- To install or uninstall the software application, log on to the computer as an Administrator.

PROJECTOR SETTINGS

Set the items of [**Wireless LAN**], [**Wired LAN**], [**Projector name**] and [**PJLink**] by selecting the [**Setting up the Network Projector/Network Utility**] menu and [**Control setting**] menu on the projector. As for details of [**Wireless LAN**], [**Wired LAN**] settings, refer to the instruction manual supplied with the projector.

■ Setting up the Network Projector/Network Utility

Category	Item ▲▼	Description
Wireless LAN	LAN settings	**Mode**: **Ad hoc** ◀▶ **Infrastructure**
		SSID: Specify a desired character string (1 to 32 characters). [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		DHCP: **Use** ◀▶ **Not use**
		IP address: Enter using the numeric keys of the remote control. [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Subnet mask: Enter using the numeric keys of the remote control. [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Gateway: Enter using the numeric keys of the remote control. [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Confirm: [**OK**] ◀▶ [**Cancel**]→[Enter: ↵]
	Security	**Network authentication**: Network Authentication Setting [↵ or ▶: Enter setting mode]→[▲▼: Selection]→[Enter: ↵] None/Open/Shared/WPA-PSK/WPA2-PSK
		Encryption: Select an encryption type with ◀▶ button. Off/WEP/TKIP/AES
		Key index: Select a desired number (1 to 4) using the ◀▶ buttons.
		Network key: Specify a desired character string. (WEP: 5 to 13 characters, or 10 to 26 digits in hexadecimal notation) (TKIP/AES: 8 to 63 characters, or 64 digits in hexadecimal notation) [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Confirm: [**OK**] ◀▶ [**Cancel**]→[Enter: ↵]
	Setting initialization	Reset all the wireless LAN settings. **Confirm**: [**Yes**] ◀▶ [**No**]→[Enter: ↵]
Wired LAN	LAN settings	**DHCP**: **Use** ◀▶ **Not use**
		IP address: Enter using the numeric keys of the remote control. [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Subnet mask: Enter using the numeric keys of the remote control. [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Gateway: Enter using the numeric keys of the remote control. [◀▶: Move left or right one character.]↔[0 to 9: Set a character.]
		Confirm: [**OK**] ◀▶ [**Cancel**]→[Enter: ↵]

PROJECTOR SETTINGS (Continued)

■ Control setting

Item ▲▼	Description
Projector name	Specify a desired character string (0 to 16 characters). [↵ or ▶: Enter setting.]→[◀▶: Move left or right one character.]→[0 to 9 WXYZ: Set a character.]→[▼: Confirm]→[◀▶: Select **OK** to end] Press [**Cancel**] to return.
PJLink	[↵: PJLink setting]→[▲▼: Select item] **PJLink authentication**: **On**◀▶**Off** **Password**: Enter a character string (1 to 32 characters) using numeric keys of the remote control. **Confirm**: [**OK**◀▶**Cancel**]→↵
Wireless network	[↵ or ▶: Enter setting.]→[◀▶: Select from Enabled, Disabled]→[▼: Confirm]→[◀▶: Select **OK** to end] Press [**Cancel**] to return.

[**PJLink**]

<**PJLink authentication**>: Set whether or not to authenticate the user by password when the projector is accessed via the PJLink-compliant software application. (Set [**On**] or [**Off**].)

<**Password**>: Enter a password for confirmation when the above <**PJLink authentication**> is set to [**On**].

Precaution

- When purchased, <**PJLink authentication**> is set to [**Off**] and <**Password**> is not set by factory setting. You are recommended to make authentication setting as soon as possible.
- If you forget the password, register a new password in <**Password**>. Only the new password is valid.

Note

- When using PJLink-compliant projectors provided by other manufacturers, be sure to configure the settings such as TCP/IP correctly in accordance with the instruction manual supplied with the projector.

■ Character entry

Enter characters using numeric keys of the remote control.
The character is entered with a beep sound if the beep sound is set to [**On**].

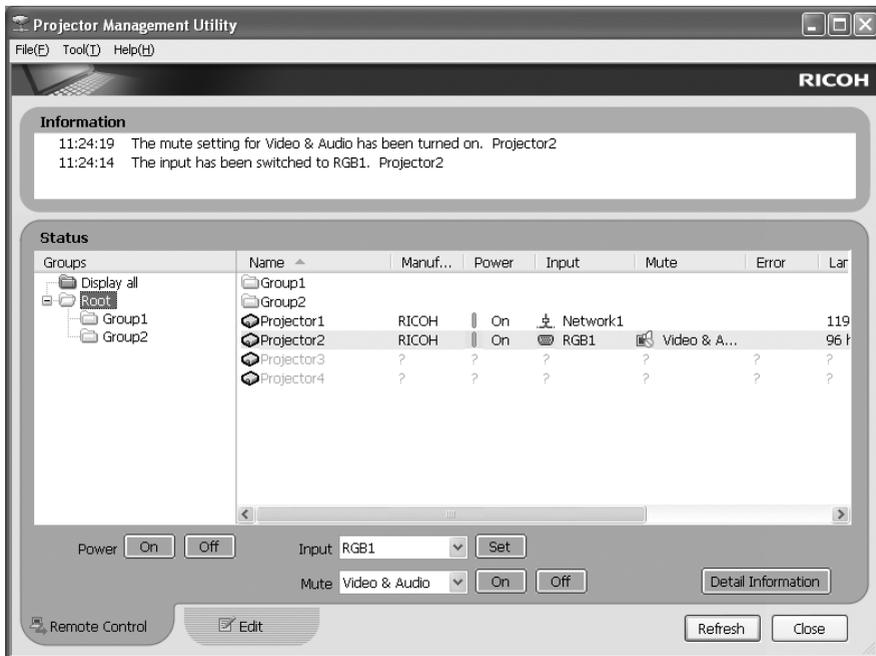
<table>
<tr><th></th><th colspan="2">Character entry mode</th></tr>
<tr><th>Remote control button</th><th>Items using characters, numbers, and symbols (e.g., projector name and password)</th><th>Number only</th></tr>
<tr><td>1 .@</td><td>“1” “.” “@” “-” “_”</td><td>“1”</td></tr>
<tr><td>2 ABC</td><td>“2” “A” “B” “C” “a” “b” “c”</td><td>“2”</td></tr>
<tr><td>3 DEF</td><td>“3” “D” “E” “F” “d” “e” “f”</td><td>“3”</td></tr>
<tr><td>4 GHI</td><td>“4” “G” “H” “I” “g” “h” “i”</td><td>“4”</td></tr>
<tr><td>5 JKL</td><td>“5” “J” “K” “L” “j” “k” “l”</td><td>“5”</td></tr>
<tr><td>6 MNO</td><td>“6” “M” “N” “O” “m” “n” “o”</td><td>“6”</td></tr>
<tr><td>7 PQRS</td><td>“7” “P” “Q” “R” “S” “p” “q” “r” “s”</td><td>“7”</td></tr>
<tr><td>8 TUV</td><td>“8” “T” “U” “V” “t” “u” “v”</td><td>“8”</td></tr>
<tr><td>9 WXYZ</td><td>“9” “W” “X” “Y” “Z” “w” “x” “y” “z”</td><td>“9”</td></tr>
<tr><td>0 !”_</td><td>“0” “space!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[\ ]^_`{ | }~”</td><td>“0”</td></tr>
<tr><td>クリア</td><td>Deletes one character.</td><td>Deletes one character.</td></tr>
</table>

STARTING THE SOFTWARE APPLICATION

Start the software application [**Projector Management Utility**]. For operating instructions, refer to the Help of the [**Projector Management Utility**].

[The Start window]

• When startup, the projector registration information is acquired from the setting file.

[Main window]

• First, you need to register the projector which you want to control and monitor.

- A list of successfully connected projectors (groups) is displayed, indicating Projector [**Name**], [**Manufacturer**], [**Power**], [**Input**], [**Mute**], [**Error**], [**IP Address**], [**Group Path**], and [**Lamp time**] of the connected projectors. [**X**] will appear where connections failed due to incorrect password or other reasons, while [**?**] indicates a communications error.
- You can use the mouse to select a single group or projector, or use the mouse while holding down the Shift or Ctrl key to make multiple selections.
- The functions operational from the Projector Management Utility are Power On/Off, Input Selection, and Mute.
- The projector will not change to the input selected by the Projector Management Utility, if not support it.
- The projector will not change to the Mute function (Picture, Sound, or Picture & Sound) selected by the Projector Management Utility, if not support it.

Note

- The correspondence between Input Number and Input Name is shown below:

Ricoh Projector Input Name	PJLink Input Name
Computer 1	RGB 1
Y/PB/PR 1	RGB 2
Computer 2	RGB 3
Y/PB/PR 2	RGB 4
HDMI	Digital 1
Video	Video 1
S-Video	Video 2
Network	Network 1
USB memory	Storage 1

- Ricoh Projector does not support the following Mute functions: Picture only and Sound only.
- As for details of the projectors provided by other manufacturers, refer to the instruction manual supplied with the projector.
- When using the **Projector Management Utility** under Windows Vista® or Windows® 7, you must login as an administrator, or enter the password used at start up by a user with administrator's permissions.

JA (JP)
EN (JP) 2011 年 7 月 Y007-6352